

平成31年 1月28日
四国地方整備局 四国技術事務所

災害に備え ラジコン式バックホウ操作訓練を実施

～熊本地震で活躍

四国技術事務所では、危険な災害現場に投入可能な『ラジコン式バックホウ』を2台保有しています。

この機械を使用して、遠方の安全な場所から土砂を撤去する訓練を行います。

日 時：平成31年1月30日（水） 8：50～12：00
13：15～16：25
1月31日（木） 8：50～12：00
13：15～16：25

場 所：国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所内
（香川県高松市牟礼町牟礼1545）

訓練対象者：国と防災協定等を結んでいる建設会社のオペレータ
（30人程度）

この訓練は、半日単位で、同一訓練を4回実施します。

※ バックホウは油圧ショベルとも言われている建設機械です。このラジコン式バックホウであれば、二次災害の発生が予想される危険な災害現場でもオペレータは、機械本体から最大150m離れた安全な場所からラジコン操作できます。

本施策は、四国地震防災基本戦略及び四国圏広域地方計画の「№1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所

(代表) TEL (087) 845-3135

四国技術事務所 副所長

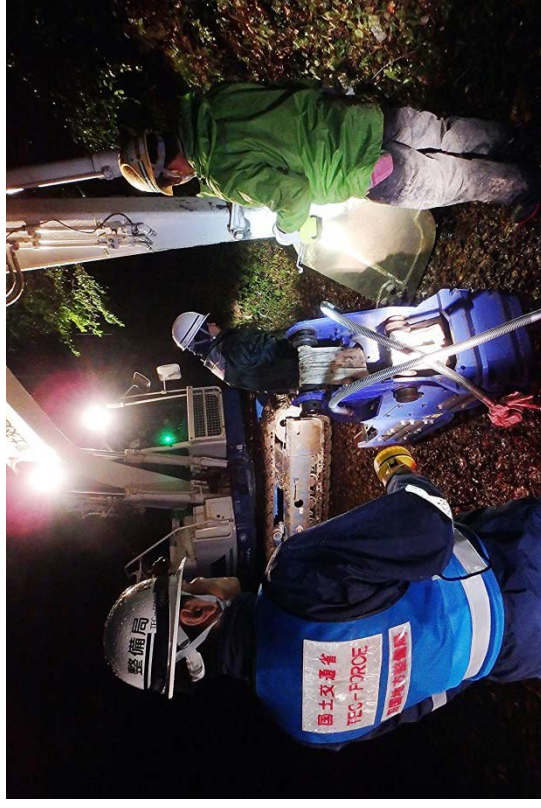
元木 真二 (内線204)

◎施工調査・技術活用課長 大林 智仁 (内線381)

◎：主な問い合わせ先

愛媛県西条市県道12号崩落現場におけるラジコン式バックホウ派遣状況

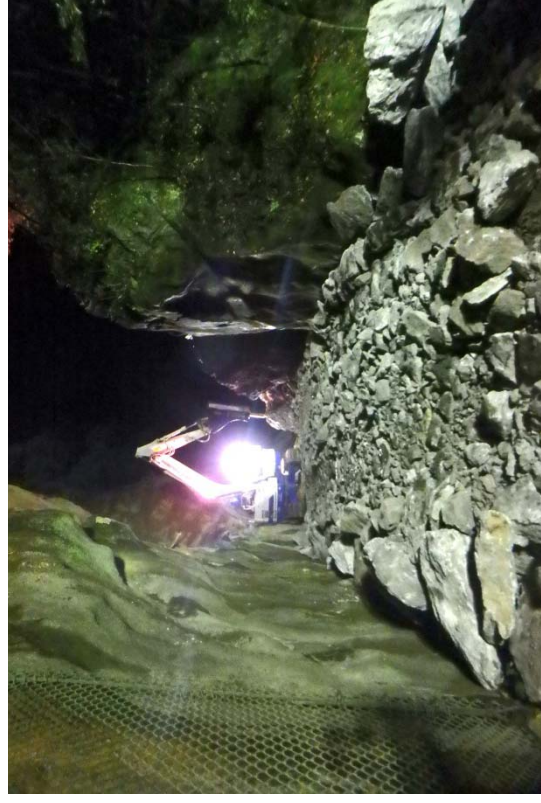
■ (応急対策班：四国技術事務所)の活動状況 (H29. 11. 22～23)



落石破砕作業用ブレーカーの装着状況



二次災害を防止できる遠方場所からの落石破砕作業



ラジコン式バックホウによる災害復旧作業状況

災害現場におけるラジコン式バックホウの活躍 (H28 熊本地震災害復旧現場(熊本県阿蘇郡南阿蘇村))



目視による
ラジコン操作

モニターによる
ラジコン操作

平成28年4月14日発生の地震による、国道上への法面崩落土砂の撤去作業を、安全と思われる場所からラジコン操作にて、作業を実施しました。